

1 記念碑「B29 空爆焦土」



基本情報

所 在：平石強 個人宅敷地内  
 住 所：佐賀県佐賀市水ヶ江6-5-35  
 （JR佐賀駅より 西鉄バス「大崎」下車 徒歩1分）  
 建 立 者：平石強  
 建 立 年：平成23年8月15日  
 連 絡 先：個人であり記載せず

碑 文

【表】

昭和二十年八月五日夜 B29空爆焦土

【裏】

太平洋戦争罹災

【右】

かあちゃん たすけて

【左】

平成二十三年八月十五日 平石四郎、トエ

経 緯

昭和二十年八月五日夜十一時頃、米軍B29爆撃機約60機が、小型爆弾、焼夷弾を投下、死者61名、焼失戸数443戸で、県内最大の空襲でした。町は火の海となりました。

このままでは忘れ去られてしまうと思い、自宅の敷地に空襲を伝えるために碑を立てました。

妹が9歳、私は14歳の2人を火の海の中を母に抱きかかえられ逃げました。

火の海の中で動けない私は、かあちゃんたすけて、かあちゃんたすけて、と母親に助けをもとめた叫びが忘れられません。碑の一文に、かあちゃんたすけて、と彫り込みました。母は右足をひどく焼きました。

この町で、大勢の人が心や体に傷を負って生きてきたことを覚えていて下さい。

この町で、空襲があったことを忘れないで下さい。

平石強（建立者）

2 頌魂碑



基本情報

所 在：藤木公園  
 住 所：佐賀県鳥栖市藤木町2457  
 (JR鳥栖駅 徒歩12分)  
 建 立 者：国鉄 門司鉄道管理局有志一同・鳥栖電力区職員一同  
 建 立 年：昭和20年12月11日  
 連 絡 先：九州旅客鉄道株式会社 鳥栖電力区 0942-82-3580

碑 文

【表】

頌魂碑

【裏】

昭和二十年十二月十一日建之  
 門鉄管内有志並ニ  
 鳥栖電力区員一同

【右横】

(故人名)

【左横】

此ノ地ハ昭和二十年八月十一日米国機空襲  
 ノ際所記ノ鳥栖電力区職員及ビ動員学徒諸  
 氏ガ職務執行中ソノ直撃弾ヲ蒙リ悲壮ナル  
 戦死ヲ遂ゲタルノ地ナリ依ツテソノ英魂ヲ  
 弔慰シ冥福ヲ祈ルモノナリ

### 3 鳥栖電力区戦没者慰霊祭



※写真提供 J R九州鳥栖電力区

#### 開催概要 (平成25年度)

歳事名：鳥栖電力区戦没者慰霊祭  
 会場：藤木公園内 頌魂碑前  
 住所：佐賀県鳥栖市藤木町2457  
 (JR鳥栖駅 徒歩12分)  
 日時：平成25年8月11日(日) ※例年8月11日  
 参列者数：27人  
 連絡先：九州旅客鉄道株式会社 鳥栖電力区 0942-82-3580

#### 式次第 (平成25年度)

1. 参列者記帳
2. 開式
3. 読経…妙善寺住職
4. 焼香
5. 住職挨拶
6. 主催者挨拶…九州旅客鉄道株式会社 鳥栖電力区 区長
7. 閉式

#### 挨拶 (平成25年度)

本日は、お暑いなか、鳥栖電力区戦没者慰霊祭に、遺族の方々を初め、関係者の方々、多数、ご参列いただきまして、誠にありがとうございます。

早いものであれから一年がたち、また、皆様方とこの頌魂碑の前でお会いすることができました。

職員の江頭さん、原武さん、陣内さん、横尾さん、平野さん、正木さん、堤さん、学徒動員の内田さん、実松さん、寺崎さん、青山さん、中原さん、堤さん、皆様方が無念のもとに逝かれて、早いもので六十八年の月日が経過しました。ごらんの様に今年も皆様がこの頌魂碑の前に集まって下さりました。

今の日本は、皆様方のいしずえのもと大きく成長し、豊かで不自由の無い生活が出来るようになりました。本当に有難う御座います。

しかし、一方では痛ましい戦争を知らない世代に入り、若い人たちは自由気ままな生活をおくり、学徒動員の言葉すら、知らない状況となっています。また、他国では平然と戦争や暴動が継続しています。

今の私たちに出来ること、それはこの日本で再び戦争を起こさないために、小さいながらもこの慰霊祭を継続させ、痛ましくも悲しい戦争について、後世に伝えていかなくてはならない事だと考えます。

最後になりますが、殉職された方々のご冥福を心よりお祈りし、これからも、私たち自身が戦争の無い、平和な時代を築いてゆくこと、鉄道の安全を築いていくことを英霊に誓い、また、来年も皆様方とこの頌魂碑の前でお会いすることを誓い、私の挨拶とさせていただきます。

平成25年8月11日  
 鳥栖電力区 区長 酒井 秀幸